

研究タイトル

プロジェクトマネジメントコース

ソフトウェア開発管理グループ

矢吹研究室

1234567

氏名

謝辭

目次

第 1 章	序論	7
1.1	title	7
第 2 章	背景	9
2.1	title	9
第 3 章	目的	11
第 4 章	手法	13
第 5 章	結果	15
第 6 章	考察	17
第 7 章	結論	19
参考文献		21

第 1 章

序論

1.1 title

第 2 章

背景

2.1 title

第 3 章

目的

第 4 章

手法

第 5 章

結果

第 6 章

考察

第 7 章

結論

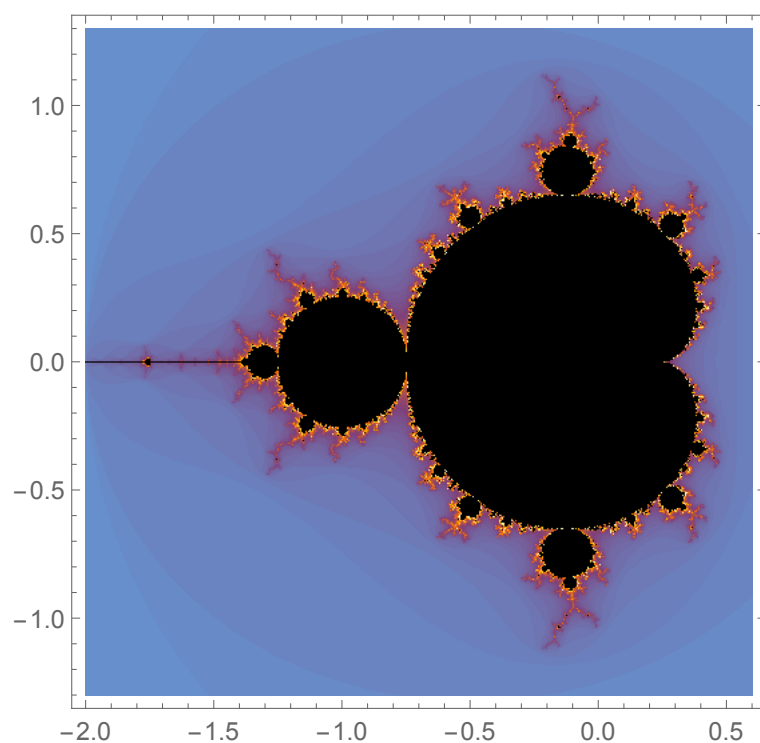


図 7.1 図の挿入例

参考文献は文献ファイル（この文書では biblio.bib）に記述し，\cite で参照する．例：データベースのための問い合わせ言語 SQL で数独を解く方法が提案されている [1]．このように参照すると，参考文献リストに自動的に登録される．文献の種類には，雑誌論文 [1] や会議録論文 [2]，卒業論文 [3]，書籍 [4]，ウェブサイト [5] などがある．文献の種類によって必要な項目が異なるため，biblio.bib を見て確認すること．

参考文献

- [1] 矢吹太郎, 佐久田博司. SQL による数独の解法とクエリオプティマイザの有効性. 日本データベース学会論文誌, Vol. 9, No. 2, pp. 13–18, 2010.
- [2] 矢吹太郎, 増永良文, 森田武史, 石田博之. 知識体系のエリア自動抽出のためのユニット分類手法. 第 5 回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2013). 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会, 日本データベース学会, 情報処理学会データベースシステム研究会, 2013.
- [3] 久保孝樹. チケットを活用するオープンソースソフトウェア開発の実態調査. 卒業論文, 千葉工業大学, 2014.
- [4] 奥村晴彦, 黒木裕介. L^AT_EX2e 美文書作成入門. 技術評論社, 第 6 版, 2013.
- [5] 矢吹太郎. 自分のコードを出力するプログラム. <http://www.unfindable.net/article/self.html> (2012.12.01 閲覧).